

戦略1 産業・雇用戦略

現状・課題

[本県の産業構造と労働生産性]

県内企業の9割以上が中小企業・小規模企業者となっており、本県経済を支えています。大企業と比較すると、収益性に差があり、本県の労働生産性は全国で下位の水準にとどまっています。

[深刻化する人材不足]

本県では有効求人倍率が高水準で推移していますが、職種間における需給のミスマッチが解消されない状況が続いています。

また、県内企業の経営者の高齢化が進む中、後継者不在率は約7割となっており、黒字のまま廃業してしまうケースも見受けられるなど、地域経済に影響を及ぼしかねない状況にあります。

後継者不在率（2021年）

秋田県 69.9%（全国7位）

全国平均 61.5%

出典：（株）帝国データバンク調べ

[デジタル化への対応の遅れ]

社会のデジタル化が加速していますが、県内企業を対象としたアンケートの結果によると、経営課題に対応してICTを効果的に活用している企業の割合は少なく、早急な対応が求められています。

[グリーン成長への社会要請]

気候変動のリスクが高まる中、温暖化への対応を経済成長の制約やコストとする時代は終わり、成長の機会として捉える時代に突入しています。経済と環境の好循環を生み出していく“グリーン成長”を実現するため、あらゆる産業分野で変革が進んでおり、県内企業も対応を迫られています。

[大変革期を迎える自動車産業]

自動車産業は動力源がエンジンから電動モーターに変わる“100年に一度の大変革期”を迎えています。自動車産業の製造品出荷額等は本県全体の約5%を占めていますが、EV化により部品点数は大幅に減少することが見込まれており、将来を見据えた事業展開の見直しが急務となっています。

[導入拡大が進む再生可能エネルギー]

政府は2021年10月に第六次エネルギー基本計画を閣議決定し、2030年度の電源構成に占める再生可能エネルギー割合の大幅な引上げを示しました。

本県では、洋上風力発電をはじめとして再生可能エネルギーの更なる導入が計画されており、我が国のエネルギー供給を支える役割を担うことが期待されています。

風力発電の累積導入量（2021年末時点）

全国順位	都道府県	導入量 (万kW)	全国 構成比 (%)
1位	青森県	65.6	14.3
2位	秋田県	64.8	14.1
3位	北海道	49.1	10.7
全国計		458.1	100.0

出典：（一社）日本風力発電協会調べ

戦略1の
ねらい

社会ニーズを的確に捉え、成長が見込まれる産業分野への参入や新たな価値の創造に果敢に挑戦する県内企業を後押しし、本県産業の持続的発展と魅力ある雇用の場の創出を図ります。

戦略1が目指す“4年後の姿”

目指す姿1 産業構造の変化に対応した県内産業の競争力の強化（P38）

県内企業がこれまで培ってきた経営資源や強みとなる技術等を確実に次世代に引き継ぐとともに、新分野への進出やデジタル技術を活用した新たな付加価値の創出等に積極的にチャレンジする成長力の高い企業を育成し、芯の強い県内産業の構築を目指します。

“四つの元気”

Res	Sus	Pre	Div
-----	-----	-----	-----

<施策の方向性>

- ① 経営資源の融合と事業承継の促進（P38）
- ② デジタル技術の活用の促進（P38）
- ③ 産学官連携による研究開発の推進（P39）
- ④ 地域経済を牽引する県内企業の育成（P39）
- ⑤ アジア等との貿易の促進（P39）
- ⑥ 産業人材の確保・育成（P40）
- ⑦ 起業の促進と小規模企業の振興（P40）



目指す姿2 地域資源を生かした成長産業の発展（P42）

将来にわたって成長が見込まれる分野への県内企業の参入や、変革に対応した事業の再構築が進み、独自性の高いコア技術や豊富なエネルギー資源等の本県の強みを生かした新技術・新製品の開発が活発に行われる活力ある産業の実現を目指します。

“四つの元気”

Res	Sus	Pre	Div
-----	-----	-----	-----

<施策の方向性>

- ① 輸送機関連産業の振興（P42）
- ② 新エネルギー関連産業の振興（P42）
- ③ 情報関連産業の振興（P43）
- ④ 医療福祉・ヘルスケア関連産業の振興（P43）



現状・課題（続き）

〔 脆弱な経営基盤と後継者の不足 〕

食品製造業（食料品、飲料等）や伝統的工芸品等産業は、本県の特徴を生かした産業である一方、小規模な事業者が多く、製造品出荷額等が伸び悩んでいます。

また、地域の安全・安心を支える建設業は、本県の重要な産業となっていますが、深刻な人手不足が生じており、将来にわたる安定的な経営に課題を抱えています。

食料品製造業の製造品出荷額等
(2019年)

(百万円)

東北順位	県名	製造品出荷額等
1位	宮城県	657,946
2位	岩手県	390,229
3位	青森県	378,540
4位	山形県	327,281
5位	福島県	312,767
6位	秋田県	111,846

出典：経済産業省「工業統計調査」

〔 サービス需要の落ち込みと消費行動の変化 〕

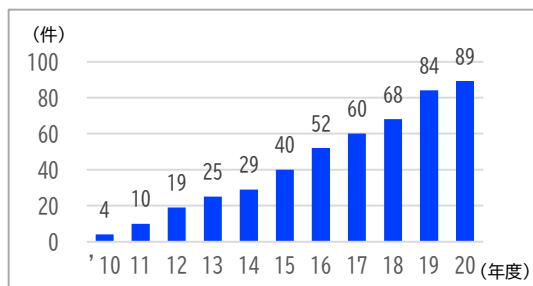
人口減少に伴うマーケットの縮小やコロナ禍の影響により、商業・サービスを営む多くの事業者が厳しい経営環境に置かれており、消費行動の急激な変化への対応も急務となっています。

〔 環境の変化による誘致機会の拡大 〕

大都市圏への移動距離や輸送コストが誘致のネックとなっていました。高速道路の延伸等によるアクセス性の向上に伴い、県内では自動車産業を中心とした産業の集積が進んでいます。

さらに、コロナ禍を契機として、リスク管理の観点から本社機能や生産拠点を地方へ分散する動きが見られるほか、テレワーク等の多様な働き方の普及により、情報関連産業等を中心に移転に関心を持つ企業が増加しており、誘致を働きかけやすい環境となっています。

企業の誘致件数（2010年度以降・累積）



出典：県調べ

戦略1が目指す“4年後の姿”（続き）

目指す姿3 歴史と風土に培われた地域産業の活性化（P45）

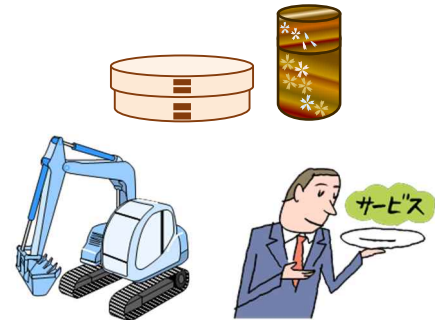
事業者間や異業種間の連携が進み、歴史や風土が育んだ本県ならではの原材料や技術・サービスと、時代に即した価値観が融合することで、新たな付加価値が創出され、持続的に発展する地域産業の実現を目指します。

“四つの元気”

Res Sus Pre Div

<施策の方向性>

- ① 食品製造業の振興（P45）
- ② 伝統的工芸品等産業の振興（P45）
- ③ 商業・サービス業の振興（P46）
- ④ 建設産業の振興（P46）
- ⑤ 環境・リサイクル産業の振興（P46）



目指す姿4 産業振興を支える投資の拡大（P48）

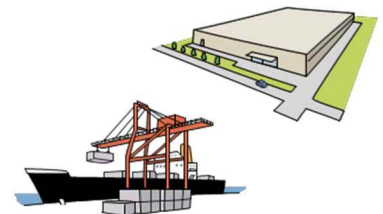
成長力の高い企業が数多く本県に進出するとともに、誘致企業と県内企業との取引が拡大することで地域経済が活性化し、女性や若者にとって魅力的な雇用の場が創出される社会の実現を目指します。

“四つの元気”

Res Sus Pre Div

<施策の方向性>

- ① 企業立地等の促進（P48）
- ② 港湾施設の整備（P48）



目指す姿1 産業構造の変化に対応した県内産業の競争力の強化



生産工程のスマート化に向けた研究開発



技術習得に向けた職業訓練



パリ・リヨン駅での駅弁ショップの出店



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんばっけさん」

施策の方向性① 経営資源の融合と事業承継の促進



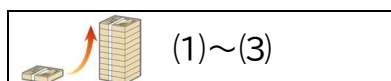
新分野進出や事業拡大に向けて行う戦略的な企業の統合を支援するとともに、多様な形での事業承継を促進し、県内企業の経営基盤の強化を図ります。

【主な取組】

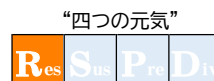
- (1) 賃金の引上げに取り組む県内企業等を応援する制度の構築
- (2) M & A※など経営規模の拡大に取り組む県内企業への支援
- (3) 金融機関や商工団体など関係機関との連携による事業承継への支援

※M & A：Mergers and Acquisitions（合併・買収）の略語。会社法で定められた組織再編（合併や会社分割）に加え、株式譲渡や事業譲渡等の事業の引継ぎ（譲り渡し・譲り受け）も含まれる。

《 選択・集中プロジェクト 》



施策の方向性② デジタル技術の活用の促進



I o TやA I等のデジタル技術を活用し、ビジネスモデルの変革を進める意欲の高い県内企業を支援するとともに、優良事例を横展開することで幅広い業種に導入の効果を啓発し、デジタル技術を活用する県内企業の裾野を拡大します。

【主な取組】

- (1) D Xの先行事例の創出に向けた企画から実践までの総合的な支援
- (2) 県内企業のデジタルリテラシー※の向上に向けた支援
- (3) デジタル技術の普及の促進に向けた先進技術の活用に関するセミナーの開催

※デジタルリテラシー：デジタル機器の操作等に関する能力や、情報を取り扱う上での理解、さらには情報や情報手段を主体的に選択し、収集活用するための能力。

《 選択・集中プロジェクト 》



施策の方向性③ 産学官連携による研究開発の推進

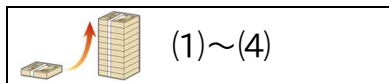


県内企業、大学、公設試験研究機関等の連携を強化するとともに、新たな技術やサービスの創出を促進し、県内企業の付加価値の向上につなげます。

【主な取組】

- (1) 秋田産学官ネットワークを拠点とした産学官の交流の推進
- (2) 研究機関や大学等有する研究シーズと企業ニーズの戦略的なマッチング
- (3) 付加価値の高い新商品・新サービスの開発の核となる研究シーズの開発・育成
- (4) 最新技術に関する産学官における情報共有と県内企業への技術移転の推進
- (5) 産学官連携による未来のものづくり人材の育成と科学の魅力の発信

《 選択・集中プロジェクト 》



施策の方向性④ 地域経済を牽引する県内企業の育成



事業拡大や経営革新に積極的にチャレンジする県内企業を関係機関と一体となって支援し、地域経済の底上げや好循環をもたらす中核的企業を創出します。

【主な取組】

- (1) I o T等を活用した新商品の開発や新たな生産方式の導入の促進
- (2) 新たな販路開拓に取り組む県内企業等への支援
- (3) E S G※等の視点から企業価値の向上に取り組む県内企業への支援

※E S G：環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の頭文字による略語。財務情報だけではなく、企業経営の持続可能性を評価する概念が普及しており、投資判断の重要な要素となっている。

《 選択・集中プロジェクト 》



施策の方向性⑤ アジア等との貿易の促進

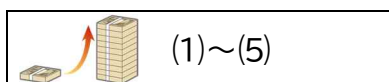


経済成長が進むアジア等をターゲットとした海外展開を支援するとともに、秋田港の物流拠点化を推進し、県内企業の貿易取引の拡大を図ります。

【主な取組】

- (1) 海外展開の段階に応じた県内企業への支援
- (2) 県内企業の海外展開を下支えする貿易支援機関への支援
- (3) 経済交流協定等を締結している海外地方政府等との経済交流の推進
- (4) 秋田港を利用する新規荷主の開拓と継続荷主の利用拡大に向けた支援
- (5) 新規航路の開設と既存航路の維持・拡充に向けたポートセールスの推進

《 選択・集中プロジェクト 》



施策の方向性⑥ 産業人材の確保・育成

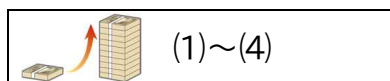


柔軟な働き方の導入や在職者・離職者の学び直しへの支援を通じて、潜在的労働者や離職者等の就業を促進するとともに、県内労働力の質的向上を図り、県内企業の稼ぐ力を高めます。

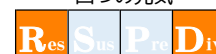
【主な取組】

- (1) 多様な人材の就業に向けた柔軟な働き方の導入への支援と好事例の普及
- (2) 離職者等の就業に向けたキャリアコンサルティングや学び直しによる職種転換への支援
- (3) 職業訓練メニューの拡充やオンラインによる訓練実施など在职者の学び直しへの支援
- (4) 即戦力となるプロフェッショナル人材の獲得に向けた支援

《 選択・集中プロジェクト 》



施策の方向性⑦ 起業の促進と小規模企業の振興



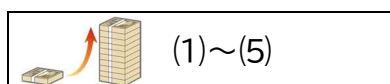
起業意識の醸成から起業後のフォローアップに至るまでの一貫した支援により、新ビジネスの創出や地域課題の解決に意欲を持つ人が起業しやすい環境づくりを進めるとともに、経営の実情に沿ったきめ細かな支援により、小規模企業の経営基盤の強化を図ります。

【主な取組】

- (1) 女性・若者、潜在的起業家層等の起業意識の醸成と起業準備・事業立ち上げへの伴走型の支援
- (2) 商工団体等と連携した起業支援体制の強化と起業後のフォローアップ
- (3) ソーシャルビジネス※に取り組む社会起業家等への支援
- (4) 生産性の向上に向けた協業化など企業間連携の取組への支援
- (5) 小規模企業がステップアップに向けて行う経営革新や事業拡充への支援
- (6) 商工団体等との連携による持続的な経営への支援

※ソーシャルビジネス：社会的課題を解決するために、住民やNPO、企業等がビジネスの手法を活用して取り組む事業のこと。

《 選択・集中プロジェクト 》



成果指標

指標名	単位	実績値		目標値				出典
		2019	2020	2022	2023	2024	2025	
① M & A成約企業数	社	28	24	30	30	30	30	県調べ
② 事業承継計画の策定件数	件	245	166	250	250	250	250	県調べ
③ I o T等を導入した企業の割合※	%	19	27	29	33	38	43	県調べ
④ 産業技術センターにおける技術指導・相談件数	件	2,267	2,769	2,600	2,650	2,700	2,750	県調べ
⑤ 経営革新計画の承認件数	件	3	22	20	21	22	23	県調べ
⑥ 貿易支援機関等による海外展開支援件数	件	30	34	28	31	34	37	県調べ
⑦ 東北管内における秋田港国際コンテナ貨物取扱量のシェア	%	20.2	19.4	19.5	20.0	20.5	21.0	県調べ
⑧ プロフェッショナル人材戦略拠点を通じた人材マッチング成約件数	件	43	55	55	58	61	63	(公財)あきた企業活性化センター「事業報告書・収支決算書」
⑨ キャリアコンサルティング利用者の就職率	%	55.2	58.8	64.0	66.0	68.0	70.0	県調べ
⑩ 技術専門校における在職者訓練の受講者数	人	547	489	600	625	650	675	県調べ
⑪ 開業率	%	2.5	2.7	2.9	3.0	3.1	3.2	秋田労働局「雇用保険産業別適用状況」

※ あきた工業会の会員企業に占める割合

経過検証指標

・製造品出荷額等（従業者4人以上の事業所）

出典：経済産業省「工業統計調査」

・製造業の付加価値額（従業者4人以上の事業所）

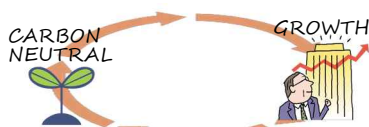
出典：経済産業省「工業統計調査」

など

目指す姿2 地域資源を生かした成長産業の発展



県内企業が開発した電気自動車用モーター
(提供：(株)アスター)



洋上風力発電設備 (イメージ)



人工腎臓や注射筒等の医療機器
(提供：ニプロ(株))

施策の方向性① 輸送機関連産業の振興



産学官が一体となって新たなニーズに対応するための研究開発を進めるとともに、県内企業の競争力を強化し、受注機会の拡大を図ります。

【主な取組】

- (1) 自動車や航空機の電動化等を見据えた研究開発から事業化までのパッケージ型の支援
- (2) 輸送機関連産業を担う中核人材の育成への支援と大学生を対象としたセミナー等の開催
- (3) 産学官連携による航空機システム電動化に関する研究開発の推進
- (4) 小型軽量化を実現する電動化システム技術の拠点形成による産業の創出
- (5) アドバイザーの派遣など県内企業のQCD※の向上に向けた支援
- (6) 地域サプライチェーンの形成に向けた熱処理や表面処理等の製造工程の県内内製化等への支援

※QCD：品質 (Quality)、コスト (Cost)、納期 (Delivery) の頭文字による略語。製造業の生産管理において重要視される要素。

◀ 選択・集中プロジェクト ▶

	(1)~(6)		(1)・(3)・(4)
---	---------	---	-------------

施策の方向性② 新エネルギー関連産業の振興



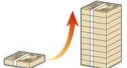
風力、地熱など豊富に賦存する再生可能エネルギーによる発電等の導入拡大を図り、部品製造・建設・メンテナンスなど関連産業への県内企業の参入促進と雇用創出につなげます。

【主な取組】

- (1) アドバイザーの派遣など再生可能エネルギーの導入拡大に向けた支援
- (2) 洋上風力発電等のサプライチェーンへの県内企業の参入に向けた発電事業者とのマッチングと人材育成への支援

(3) 産学官連携による再生可能エネルギーの多面的な利用の推進

<< 選択・集中プロジェクト >>

 (2)	 (1)~(3)
---	---

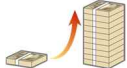
施策の方向性③ 情報関連産業の振興


県内のデジタル需要に県内 I C T 企業が対応する“デジタル化の地産地消”の実現と県外からの業務の受注拡大に向けて、県内 I C T 企業の競争力の強化と人材育成を支援します。

【主な取組】

- (1) 産業分野の D X を先導するデジタル牽引企業の創出
- (2) 県内企業のデジタル化に向けた県内 I C T 企業とのマッチングへの支援
- (3) 県内 I C T 企業の成長を支える人材の確保・育成への支援
- (4) 情報関連産業の新規立地の促進によるデジタル人材の雇用の確保

<< 選択・集中プロジェクト >>

 (1)~(4)	 (1)~(4)
--	--

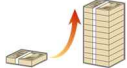
施策の方向性④ 医療福祉・ヘルスケア関連産業の振興


医療福祉関連産業への県内企業の参入を促進するとともに、市場の拡大が見込まれるヘルスケアビジネスの創出・拡大に向けた取組を支援します。

【主な取組】

- (1) 医療福祉のニーズやデジタル技術の進展に対応した医療福祉機器等の開発への支援
- (2) 県外の医療福祉機器メーカー等と県内企業のオンラインマッチングへの支援
- (3) 医療福祉・ヘルスケア関連産業を担う専門人材の確保・育成への支援
- (4) 県内外の多様な企業の連携による新たなヘルスケアビジネスの創出への支援

<< 選択・集中プロジェクト >>

 (1)~(4)	 (1)・(2)
---	---

成果指標

指標名	単位	実績値		目標値				出典
		2019	2020	2022	2023	2024	2025	
① 輸送用機械器具製造業の製造品出荷額	億円	1,321	1,212	1,427	1,485	1,545	1,607	県調べ
② 風力発電設備の導入量（累積）	kW	578,189	648,549	799,349	807,889	904,489	904,489	県調べ
③ 情報関連産業の新商品開発企業数	社	15	16	24	26	28	30	県調べ
④ 情報関連産業の売上高	億円	295	296	345	372	402	434	県調べ
⑤ 医療福祉・ヘルスケア関連産業への新規参入企業数	社	36	22	10	10	10	10	県調べ
⑥ 成長産業における雇用創出数	人	304	253	358	361	380	391	県調べ

経過検証指標

- ・風力発電設備に関するO&M[※]従事者数 出典：県調べ
 - ・医療機器の生産金額 出典：厚生労働省「薬事工業生産動態統計」
 - ・医療機器関連製造業の製造品出荷額等（従業者4人以上の事業所） 出典：経済産業省「工業統計調査」
- など

※O&M：Operation and Maintenance（運転管理業務・保守点検業務）の略語

目指す姿3 歴史と風土に培われた地域産業の活性化



食品製造業における改善活動



デザイン視点で現代の生活にフィットさせた樺細工
(提供：(株)八柳・(同)casanetsumugu)



建設業で働く女性のネットワーク

施策の方向性① 食品製造業の振興

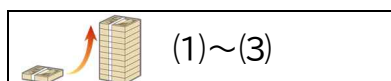


消費者のライフスタイルの変化に対応して、生産から加工、流通・販売までの付加価値の高いバリューチェーンの構築を支援するとともに、新商品の開発や製造工程の効率化を促進し、県内食品製造事業者の競争力の強化を図ります。

【主な取組】

- (1) マーケティングノウハウや製造管理手法等の専門知識を有する事業の中核を担う人材の育成への支援
- (2) 先進技術の導入や加工品の県内内製化に取り組む事業者への支援
- (3) マッチング機会の創出による事業者間連携の促進

《 選択・集中プロジェクト 》



施策の方向性② 伝統的工芸品等産業の振興

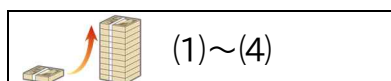


従来手法にとらわれない新たな価値の創造や、特色ある技術・技能の次世代への継承を支援するとともに、本県の伝統的工芸品の魅力を幅広い層や地域に訴求します。

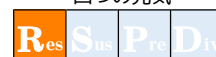
【主な取組】

- (1) 観光産業等の異業種と連携した販路開拓の促進
- (2) 産地間連携や異業種間のコラボレーションによる付加価値の高い新商品の開発への支援
- (3) 産地の将来を担う人材の確保・育成への支援
- (4) 伝統的工芸品月間国民会議全国大会秋田大会を契機とした伝統的工芸品の魅力の発信

《 選択・集中プロジェクト 》



施策の方向性③ 商業・サービス業の振興

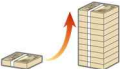


消費行動の変化に対応した新事業の創出や魅力的な商店街づくり等への支援を通じて、本県の商業・サービス業の持続的な発展を図ります。

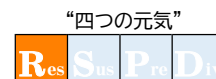
【主な取組】

- (1) 新規性の高い商品・サービスの創出や新分野への進出・業態転換等への支援
- (2) DXの実現に向けて環境整備等に取り組む事業者への支援と先行事例の公表等による横展開の促進
- (3) 市町村と連携した商店街の魅力の向上や空き店舗の活用等への支援
- (4) 商店街のにぎわいの創出を牽引する人材の育成への支援

《 選択・集中プロジェクト 》

 (1)~(3)	 (2)
---	---

施策の方向性④ 建設産業の振興

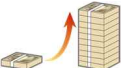


秋田県建設産業活性化センターを核として、建設産業への就業の促進や企業の賃金水準・労働環境の改善を促進し、魅力ある産業への転換を図ります。

【主な取組】

- (1) 女性技術者や若手技術者等の確保・育成に向けた高校生・大学生等と企業のマッチングへの支援
- (2) 建設産業で働く魅力の発信によるイメージアップの推進
- (3) 経営改善や合併等により経営基盤の強化を図る県内企業への支援
- (4) 効率性や安全性の向上等に向けたICTの活用等の促進

《 選択・集中プロジェクト 》

 (1)~(4)	 (4)
---	---

施策の方向性⑤ 環境・リサイクル産業の振興

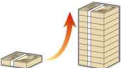


需要の拡大が見込まれるレアメタル等の金属リサイクルに向けた県内企業の取組を促進し、新たなリサイクルビジネスの創出を支援します。

【主な取組】

- (1) 金属資源等のリサイクルの促進に向けた研究や設備投資への支援
- (2) 使用済太陽光パネルのリサイクル拠点の形成に向けた支援

《 選択・集中プロジェクト 》

 (1)・(2)	 (1)・(2)
---	---

成果指標

指標名	単位	実績値		目標値				出典
		2019	2020	2022	2023	2024	2025	
① 食品製造事業者の取引先マッチング成約件数	件	—	7	10	10	10	10	県調べ
② 伝統的工芸品の生産額	百万円	1,854	1,541	1,550	1,600	1,700	1,860	県調べ
③ 商業事業者の販売額	億円	2,928	3,453	2,941	2,960	2,980	3,000	経済産業省「商業動態統計」
④ 県内建設業に就職した新規高校卒業者数	人	131	152	150	150	150	150	秋田労働局「新規高校卒業者職業紹介状況」
⑤ ICT活用工事の実施件数	件	18	28	40	50	60	70	県調べ
⑥ リサイクル関連事業の製造品出荷額	億円	313	243	352	365	378	391	県調べ

経過検証指標

・食料品・飲料等の製造品出荷額等
(従業者4人以上の事業所)

出典：経済産業省「工業統計調査」

・商業・サービス業の県内総生産

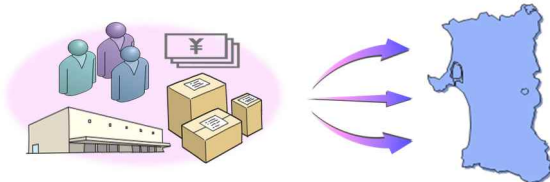
出典：県「秋田県県民経済計算」

など

目指す姿4 産業振興を支える投資の拡大



洋上風力発電の基地港湾である秋田港
(提供：秋田洋上風力発電(株))



企業の進出が進む大館工業団地

施策の方向性① 企業立地等の促進

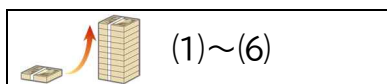


女性や若者の雇用機会の創出につながる成長産業等を主なターゲットとして、全国トップレベルの優遇制度や優秀な人材の確保のしやすさなど本県の優位性を広くアピールした誘致活動を推進するとともに、誘致済企業と県内企業の事業連携や施設・設備の新增設による産業集積を促進します。

【主な取組】

- (1) 成長産業や先進的な技術を有するベンチャー企業等の誘致の推進
- (2) 秋田県企業誘致推進協議会を核とした誘致活動の展開
- (3) 誘致済企業に対するフォローアップの充実と県内企業とのマッチングへの支援
- (4) 企業の新規立地・増設や本社機能等の移転への支援
- (5) 進出企業のニーズに対応した工業団地の環境整備
- (6) 工業団地の造成の主体となる市町村との連携による新たな立地基盤の整備

《 選択・集中プロジェクト 》



施策の方向性② 港湾施設の整備



洋上風力発電設備の建設やメンテナンスの拠点等として港湾の重要性が増していることから、新たなニーズに対応した港湾施設の整備を進め、国際競争力の強化を図ります。

【主な取組】

- (1) 洋上風力発電の拠点の形成に向けたふ頭用地等の整備
- (2) 環日本海交流の拠点となる港湾の機能強化

《 選択・集中プロジェクト 》



成果指標

指標名	単位	実績値		目標値				出典
		2019	2020	2022	2023	2024	2025	
① 企業の誘致件数及び誘致済企業等による施設・設備の拡充件数	件	28	25	27	27	27	27	県調べ
② 企業誘致等による雇用創出数	人	887	474	900	900	900	900	県調べ
③ 洋上風力発電における港湾の利用件数（累積）	件	0	2	2	4	6	6	県調べ